

	3月累計	4月～2月
組合員ふやし	52人	1215人
出資金ふやし	1173万円	9734万円
純増	75万円	67万円

東区南支部『新しい春を迎える子どもたちへ』

今年も、東区南支部曙班（朗読）が、「びよびよクラブ」（あけぼの保育園）の子どもたちに朗読のプレゼントをしました。渡辺さん・吉岡さんお二人のヴァイオリン演奏も一緒です。今回の絵本は『つるのおんがえし』です。朗読の前に絵本の紹介をすると、子どもたちからは「知ってる〜！」と元気な声があがりました。ですが、朗読が始まると、おしゃべりすることもなく静かに朗読とヴァイオリンに集中していました。朗読が終わると、『うれしいひなまつり』と『さんぼ』をヴァイオリンの伴奏で子どもたちが元気に歌いました。4月になると子どもたちは一つ上のクラスになり、年長さんは小学生になります。その一年間のしめくくりとなる朗読とヴァイオリンのプレゼントは、子どもたちにとっては良い思い出に、また、班のみなさんにとっても楽しい時間になっています♪



「ひとり暮らしで先が心配なので参加しました」 ～八幡東支部・ものわすれ班～

3月14日(水)に開かれたものわすれ班は、事前に支部ニュースで「老後の不安について」の学習会を広報していたこともあり、13人が集まりました。

講師は生協さえき病院の中根相談員。はじめに「介護が必要になったら」「自分で判断できなくなったら」という話から特別養護老人ホームとか、老健施設など施設のいろいろの説明、そして、成年後見制度まで法範囲の話に及びました。

参加者からは次から次へと質問が出され、予定の時間を超えてしまいました。やはり、老後への不安はみなさん持っておられ、福祉制度の充実が求められることを感じる学習会でした。

